

被扶養（申請）者現況届

※記入もれがあった場合は認定できかねますので、必ず裏面の注意事項をよく読んでから、該当する箇所をすべて記入して提出してください。
 (内は必須項目になります)

* ご記入いただいた内容については、健康保険被扶養者認定の資料、医療助成対象の登録に使用する以外その他の目的には使用いたしません。

I 申請者（被扶養者）について

フリガナ 申請者				被保険者との続柄	
生年月日	昭・平・令	年	月	日	年齢
職業	無職・有職（勤務先名）				
被保険者と 配偶者	同居・別居（単身赴任・就学・施設入所・自己都合・その他） 有・無（未婚・離別・死別）				

II 申請理由等について

① 申請理由について（裏面の注意事項をよく読んで詳しく記入してください）

.....

.....

.....

.....

② 退職状況について（扶養申請をされる日の属する年、またはその前年に退職した場合は必ず記入してください）

退職日	平・令	年	月	日	退職理由	
会社名	Tel () - (代)					
失業給付	1受給中 2申請中(予定を含む) 3受給しない 4受給終了 5出産などの為延長申請をする(年 月ごろ受給予定)					
出産予定	出産予定日		月	日	単児・多児	

③ 任意継続保険制度の加入の有無について

任意継続保険	加入中(満了日 月 日)	加入していない
--------	--------------	---------

④ 医療扶助について

医療助成制度	無・有(病院窓口で負担している・病院窓口で負担していない)
--------	-------------------------------

III その他の家族構成（別居を含め、家計を共にするもの）

※現在健康保険の被扶養者になっている方は、続柄を○で囲んでください。

続柄	氏名	年齢	同居・別居	職業(勤務先)及び学年	年収
			同居・別居		円
			同居・別居		円
			同居・別居		円
			同居・別居		円

IV 申請者の収入について

現在の状況	収入の有無	年間収入
① 会社・商店などで働いている 1正規 2パート 3アルバイト 4その他	給料 有・無	円
	賞与 有・無	円
② 自営業を営んでいる 1自営 2農業 3漁業 4林業 5その他	有・無	円
③ 年金・恩給を受給している(老齢・遺族・障害者・恩給・私的年金等 すべての合算額)	有・無	円
④ 保険給付を受給している(傷病手当金等)	有・無	円
⑤ その他の収入(所得)がある 1不動産所得 2利子配当所得 3その他	有・無	円
	年間収入合計	

V 申請者が別居の場合の申請について

(単身赴任の理由以外の別居の場合は必ず記入してください)

① 申請者と同居し、収入のある方について

続柄	氏名	年齢	職業(勤務先)及び学年	年収
上記の方が申請者を扶養できない理由				

② 申請者への生計援助費(仕送り)について

毎月の仕送り額	毎月	円の仕送りをしている
---------	----	------------

確認欄	
<input type="checkbox"/>	この届出については、①又は②の要件を満たしたものである。 ①申請者本人(被保険者)が作成したものである。 ②記載内容については誤りがないか申請者本人が確認している。

令和 年 月 日

上記の申告に相違があった場合、被扶養者認定日に遡って被扶養者の資格を削除して頂くとともに、医療費、保険給付金等、全額返済頂きます。

●被扶養（申請）者現況届の記入要領 <注意事項>

I 申請者(被扶養者)について

- ・必須項目になりますので、申請される方はすべての箇所を正確に記入してください。

II 申請理由等について

①申請理由について

- ・必須項目になりますので、申請される方は必ず詳しく記入してください。
- ・次の記入例のように、今なぜ申請されるかと、**被保険者からの生活費の負担状況を必ず記入してください。**

<記入例>

①被保険者の入社(転勤)に伴う申請の場合

- ・以前から無収入(低額の収入)で被保険者に生活費を□□%負担してもらっており、今回被保険者が入社(転勤)になった為申請しました。

②配偶者(妻)の申請をされる場合

- ・退職して今後無収入となり、生活費を被保険者が□□%負担するようになったため申請しました。
- ・以前から無収入で親に扶養されていたが、今回被保険者と結婚して被保険者により生計を維持されるようになった為申請しました。

③父母などの申請をされる場合

- ・今までは、配偶者(父)に扶養されていたが、父が死亡して遺族年金も受給することができないため、無収入となり被保険者により生活費を月約□□円程度負担してもらうようになったため申請しました。
- ・退職して今後は低額の年金収入(月3万円)のみとなり、生活費についても被保険者に半分以上(月□□万円程度)負担してもらうようになったため申請しました。

④子供(18歳以上)の申請をされる場合

- ・退職して今後無収入となり、生活費を被保険者が□□%負担するようになったため申請しました。

⑤子供(大学生)の申請をされる場合

- ・以前から学生(卒業予定 平成〇〇年〇月)で無収入であり、被保険者に生活費を□□%負担してもらっており、今回被保険者が入社(転勤)になった為申請しました。

②退職状況について

- ・申請される方(被扶養者)が、扶養申請をされる日の属する年、またはその前年に退職した場合は必ず記入してください。
- ・失業給付の1・2・4に該当する方は、必ず「雇用保険受給資格者証」を添付してください。

③任意継続保険制度の加入の有無について

- ・必須項目になりますので、申請される方は必ず該当する項目に○をつけてください。

④医療扶助について

- ・必須項目になりますので、申請される方は必ず該当する項目に○をつけてください。

III その他の家族構成

- ・必須項目になりますので、申請される方は必ず記入してください。
- ・家計をともにされている方を全員記入してください。
- ・誰もいない場合は、氏名の欄に「なし」と記入してください。

IV 申請者の収入について

- ・必須項目になりますので申請される方は必ずすべての箇所を記入してください。収入なしの項目も「無」に○をつけて金額を「0」と記入してください(空欄不可)。
- ・年間収入は、申請される時点での収入を記入してください。退職して今後無収入となる方は「無」に○をつけて金額を「0」と記入してください。現在収入のある方は、証明書類の金額を年間に換算して記入してください。

V 申請者が別居の場合の申請について

①申請者と同居し、収入のある方について

- ・被保険者と「単身赴任」の理由以外で別居されている場合は必須項目になります。
- ・誰もいない場合は、氏名の欄に「なし」と記入してください。

②申請者への生計援助費(仕送り)について

- ・被保険者と「単身赴任」の理由以外で別居されている場合は必須項目になります。
- ・仕送りの証明と同じ金額を記入してください。